

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

⑨ 日本国特許庁 (JP)  
 ⑩ 公開実用新案公報 (U)

⑪ 実用新案出願公開

昭56—42676

⑫ Int. Cl.<sup>9</sup>  
 F 28 B 9/10  
 1/02

識別記号

厅内整理番号  
 7380—3L  
 7380—3L

⑬ 公開 昭和56年(1981)4月18日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑭ 復水器

⑮ 実 願 昭54—124715  
 ⑯ 出 願 昭54(1979)9月11日  
 ⑰ 考 案 者 岩野利男  
 横浜市鶴見区末広町2の4 東京

芝浦電気株式会社タービン工場  
 内

⑱ 出 願 人 東京芝浦電気株式会社  
 川崎市幸区堀川町72番地  
 ⑲ 代 理 人 弁理士 則近憲佑 外1名

⑳ 実用新案登録請求の範囲

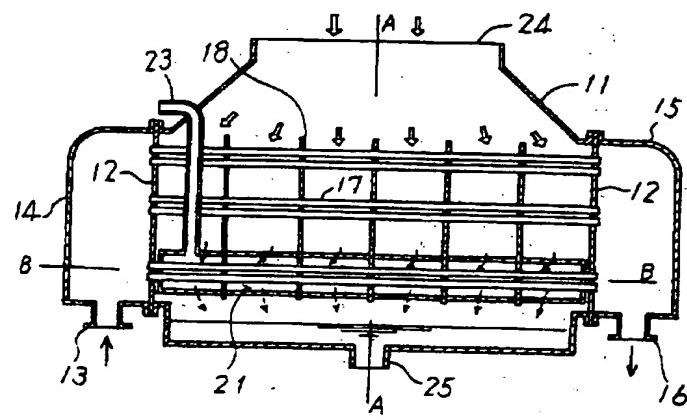
器内に配設された冷却管群と、これらを支持する支え板と、蒸気と冷却管群内を通る冷却水とが熱交換する際、生成される不凝縮ガスを冷却するために上記冷却管群の低部に設けた空気冷却部と、この空気冷却部に連通し、不凝縮ガスを外部に放出する空気抽出管とを有する復水器において、上記空気冷却部と連通する空気抽出管の入口側にそらせ板を設けたことを特徴とする復水器。

㉑ 図面の簡単な説明

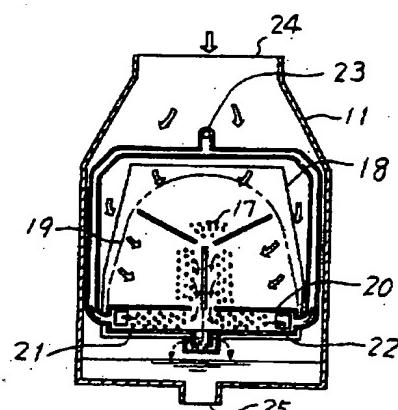
第1図、第2図及び第3図はいずれも従来の実施例を示し、第1図は復水器の横断面図、第2図は第1図のA-A線に沿つた切断断面図、第3図は第1図のB-B線に沿つた切断断面図、第4図は本考案による復水器の一実施例の横断面、第5図は第4図のC-Cに沿つた切断断面図。

13…入口、14…前部水室、15…後部水室、  
 16…出口、17…冷却管、18…支え板、19…  
 冷却管群、21…空気冷却部、22…空気通路  
 部、23…空気抽出管、24…そらせ板。

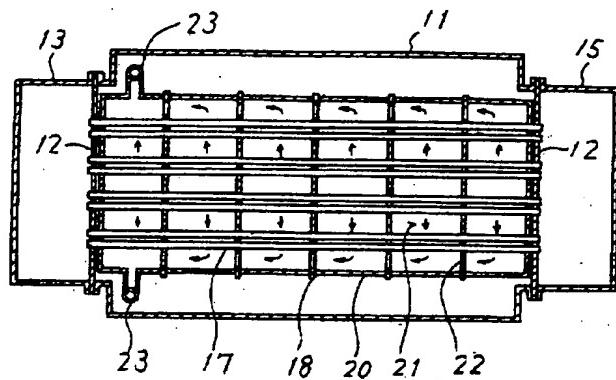
第1図



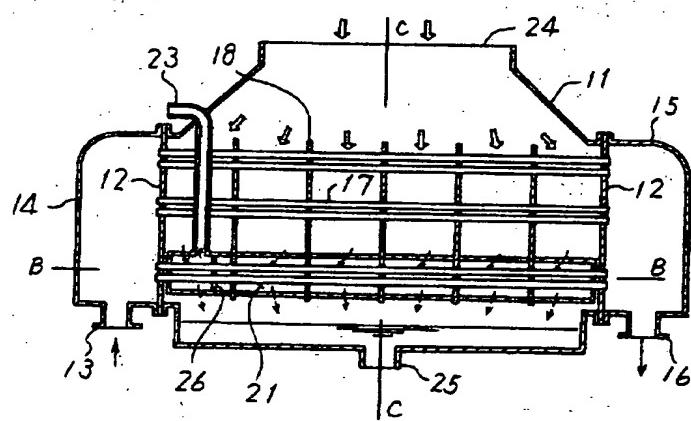
第2図



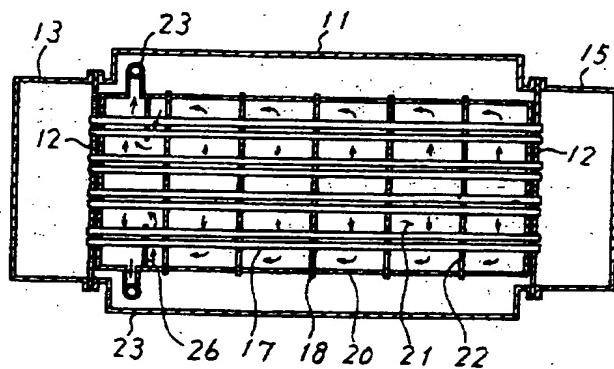
第3図



第4図



第5図



公開実用 昭和56—42676



実用新案登録願(05)

昭和 年

特許庁長官 殿

1. 考案の名称

フタ  
スイ  
ヤ

2. 考案者

神奈川県横浜市鶴見区宋広町2の4  
東京芝浦電気株式会社タービン工場

著者

3. 実用新案登録出願人

(307)

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地  
東京芝浦電気株式会社

代表者 岩田式夫

4. 代理人

〒100

東京都千代田区内幸町1-1-6